桜木町駅新改札口の設置および複合ビル開発計画について

- 〇桜木町駅の乗車人員の増加を見据え、駅南側(関内側)に新改札口の設置を横浜市と協議してきましたが、この度、横浜市と協定を締結しましたので、工事に着手します。また、隣接地に複合ビルを計画します。
- ○複合ビルについては、地域の観光拠点として、宿泊施設等を計画し、駅周辺のさらなる活性 化に貢献してまいります。

1 新改札口の設置

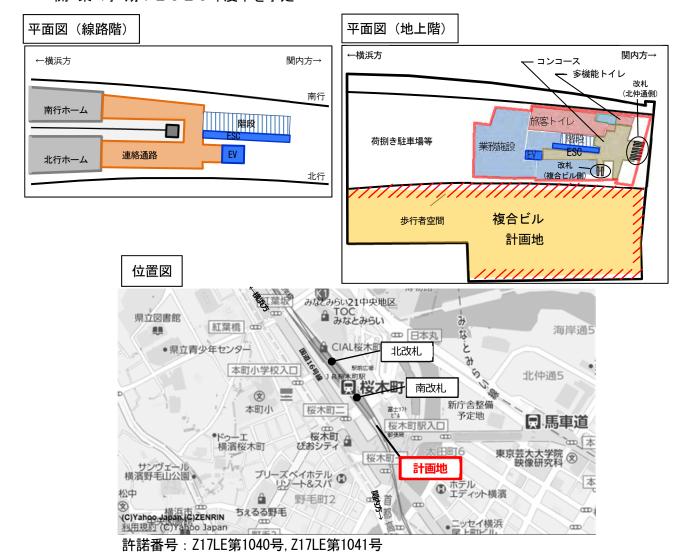
【計画概要】

・施 設 概 要:コンコース、改札(北仲通側5基、複合ビル側1基)、

エレベーター(1基)、エスカレーター(1基)、多機能トイレ等

工事開始時期:2018年5月頃

・開業時期:2020年度中を予定



2 複合ビル

複合ビルは、桜木町へビジネスや観光で訪れる皆さまに快適な滞在を提供する宿泊施設や、働きながら子育てをしている方をサポートするための子育て支援施設等を計画します。

また当該地は1872年に日本で最初の鉄道駅が設置された場所であることから、鉄道発祥の地と しての展示を検討してまいります。

【建物計画概要】

用途:宿泊施設、子育て支援施設、等

延床面積:約10,000㎡敷地面積:約2,000㎡

階数:地上12階

・開 業:2020年度中を予定

※現時点での計画であり、今後、変更となる場合があります。